

区議会だより

発行／江戸川区議会
江戸川区中央1-4-1
ダイヤルイン 5662-6736
http://www.gikai.city.edogawa.tokyo.jp/

◎第2回定例会日程◎

- 6月 9日 議案上程、委員会付託
- 11日 代表質問
- 12日 一般質問
- 15日 議案審査
- 16日 請願・陳情等の審査
- 19日 委員会報告及び表决

192号の主な記事

- 第2回定例会概要、第1回臨時会概要、議長、副議長就任あいさつ... 1ページ
- 議員提出議案、区長提出議案、請願・陳情の処理状況..... 2ページ
- 代表質問、一般質問..... 3～5ページ
- 区議会の構成 6ページ

平成21年第2回定例会 補正予算を含む議案7件を可決

「北朝鮮による再度の地下核実験に対し断固たる措置を求める意見書」を含む意見書3件を関係機関に提出

平成21年第2回定例会は6月9日から6月19日までの11日間の会期で開かれました。

この定例会には区長から、東部地区図書館建設費や東小岩地区図書館建設費などを計上した補正予算や江戸川区特別区税条例の一部を改正する条例を含む7件の議案と報告5件が提出されました。

これらの議案はいずれも原案のとおり可決されました。

また、議員からは、「北朝鮮による再度の地下核実験に対し断固たる措置を求める意見書」「ハッ場ダムの建設事業の推進を求める意見書」「ハローワーク機能の抜本的強化を求める意見書」を含む4件の議案が提出され、それぞれ可決されました。意見書は関係機関に送付しました。

本定例会の会議録は、9月中旬にできあがります。詳細は、区議会ホームページ、お近くの図書館、コミュニティ図書館、または区議会事務局をご覧ください。



↑水辺のスポーツガーデン（21年4月オープン）

議長、副議長就任あいさつ



すが精二議長

このたび、平成21年第1回臨時会におきまして、議長、副議長に選出されました。誠に光栄に存じますとともに、その職務の重大さを痛感しております。

本区は、長年にわたり議会と行政がそれぞれの役割を果たしてまいりました。今後は、厳しい社会経済情勢のもと、人口増加や高齢化の進行に伴い行政需要が増大する中で、区民生活の更なる向上を図るため、行財政運営に一層の創意工夫が求められております。今後区議会の果たす役割も、ますます大きくなってまいります。



田中じゅん子副議長

江戸川区議会は、これからも、区民の皆様が、安心して暮らすことのできるまちづくりを目指して全力を尽くしてまいります。

皆様の一層のご理解とご協力をお願いいたします。

第1回臨時会

平成21年第1回臨時会が5月26日に開かれました。

今臨時会では、議長、副議長の選出のほか、議員選出の監査委員の選任に同意し、新監査委員には、荒井てるお議員、竹内すすむ議員が就任しました。

議員からは、子育て・教育力向上特別委員会の調査項目に「学校施設改築に関する事項」を追加する「子育て・教育力向上について」の議案が提出され、全会一致で可決されました。また、区長からは、一般職員の夏季一時金、区長ほか特別職、議員の期末手当の一部を凍結して支給することを内容とする4件の議案の提出があり、いずれも全会一致で可決されました。また、1件の専決処分の報告がありました。

常任委員会・議会運営委員会・特別委員会の各委員の選任も行われました。（6面参照）

議案

○条例（一部改正）

- 職員の給与に関する条例
- 幼稚園教育職員の給与に関する条例
- 江戸川区長及び副区長の給料等に関する条例
- 江戸川区議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例

○専決処分した事件の報告

- 江戸川区特別区税条例等の一部を改正する条例

議員から出された議案

—意見書は各関係機関に送りました—

- 北朝鮮による再度の地下核実験に対し断固たる措置を求める意見書(全会一致)
〔内閣総理大臣、外務大臣 あて〕
国際連合安全保障理事会決議を無視して強行した北朝鮮の再度の地下核実験を受けて、北朝鮮に核開発の放棄を行わせるために、区議会は、断固たる措置を講じるよう強く国に求める。
- 東京都後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙における候補者の推薦について
賛成 40(自由民主党、公明党、日本共産党、民主党、ネット・無所属)
反対 2(一人の会、プダ以外江戸川)
東京都後期高齢者医療広域連合規約第8条第1項の規定に基づき、東京都後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙における候補者に須賀精二議員を推薦。
- ハッ場ダムの建設事業の推進を求める意見書
〔衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、国土交通大臣 あて〕
賛成 29(自由民主党、公明党)
反対 14(日本共産党、民主党、ネット・無所属、一人の会、プダ以外江戸川)
ハッ場ダムは、利根川の支流である吾妻川の中流域に建設中の治水と利水の両面の役割を担う多目的ダムであり、7割がゼロメートル地帯である本区にとって、水害から67万区民を守るために欠くことのできない施設である。国会及び国に対し、ハッ場ダムの建設事業を推進し、早期に完成させるよう強く求める。
- ハローワーク機能の抜本的強化を求める意見書(全会一致)
〔内閣総理大臣、厚生労働大臣 あて〕
現下の厳しい雇用状況の中で、ハローワークの窓口機能が極端に低下している。実態に応じた適切な人員配分や夜間・休日の開庁を行うなどの機能強化に努めること、雇用調整助成金支給までのつなぎ融資制度の情報提供など事業主向けサービスの拡充を進めることを国に求める。

..... みなさんから出された請願・陳情

○今回の定例会で新たに委員会に付託されたもの 付託委員会

- 70号 スーパー堤防建設による史跡文化の破壊に関する陳情 建設委員会
- 71号 北小岩18班地区「スーパー堤防と一体化の区画整理事業」を進めるための都市計画決定の中止を求める陳情 建設委員会
- 72号 葛西臨海公園への「東京五輪力又一競技場」建設計画に再考を求める陳情 総務委員会
- 73号 江戸川区内の墓地設置に関する条例制定を求める陳情 福祉健康委員会
- 74号 墓地設置に関する条例制定を求める陳情 福祉健康委員会
- 75号 葛西臨海公園への「東京五輪力又一競技場」建設場所に再考を求める陳情 総務委員会
- 76号 江戸川区において労働者の権利を保護する条例策定を求める陳情 総務委員会

○今回の定例会で取り下げられたもの 付託委員会

- 72号 葛西臨海公園への「東京五輪力又一競技場」建設計画に再考を求める陳情 総務委員会

..... 区長から出された議案

- 予算
 - ・平成21年度江戸川区一般会計補正予算(第1号)※
東部地区図書館建設費や東小岩地区図書館建設費など19億5258万5千円を追加し、総額2032億3039万8千円とする。
 - ・平成21年度江戸川区介護保険事業特別会計補正予算(第1号)
1091万7千円を追加し、総額258億1035万4千円とする。
 - 条例(一部改正)
 - ・江戸川区特別区税条例
平成20年度税制改正により、個人住民税の寄附金税制が大幅に拡充されたことに伴い、条例により指定する寄附金について、「本区の区域内に事務所若しくは事業所を有する法人若しくは団体に対する寄附金又は金銭であって、区民の福祉の増進に寄与するものとして区長が指定するもの」と定める。
 - ・江戸川区国民健康保険条例
出産一時金の支給額の引き上げ及び保険料に係る延滞金の軽減期間を「3月を経過する日までの期間」に延長し、納付者の負担を軽減する。
 - ・江戸川区介護保険条例
保険料に係る延滞金の軽減期間を「3月を経過する日までの期間」に延長し納付者の負担を軽減する。
 - 契約
 - ・総合文化センター空調設備改修その他工事請負契約
制限付き一般競争入札により、契約金額2億1525万円で株式会社アイ・エヌ・オーと契約。
 - ・物品の買入れ ※
随意契約により、江戸川区内共通商品券(長寿祝品贈呈用)を契約金額1億3200万円で江戸川区商店街振興組合連合会と契約。
 - 報告
 - ・専決処分した事件の報告
生活一時資金貸付金、進学資金貸付金の貸付を受けた借受人及び連帯保証人について、長期にわたって返済を怠り、返済の意思も示されないことから、貸付返還請求訴訟の提起について113件の専決処分をした。
 - ・放棄した私債権の報告
債権件数149件、総額814万9469円の債権を放棄した。
 - ・平成20年度江戸川区一般会計の繰越費の繰越使用
新川橋架替及び上一色中橋架替。
 - ・平成20年度江戸川区一般会計の繰越明許費の繰越使用
定額給付金給付事業費ほか13件。
 - ・議決を得た契約の契約変更
上一色中橋架替工事(その1)の増額変更。
- ※ 印は賛否の分かれた議案
 ※ 賛成41(自由民主党、公明党、日本共産党、民主党、ネット・無所属)
 反対 2(一人の会、プダ以外江戸川)
 ※ 印以外の議案は全会一致で可決

会派の略称 ネット・無所属=生活者ネット・無所属クラブ

区議会ホームページ

URL <http://www.gikai.city.edogawa.tokyo.jp/>

区議会ホームページは、ユニバーサルデザインのコンセプトに基づき作成しています。音声読みあげソフトへの対応や背景色、文字色、文字の大きさに配慮した構成になっています。ご利用ください。

また、19年第2回定例会からの本会議映像も公開しています。ご自宅などのパソコンから区議会本会議をご覧ください。

***本会議の当日は、ライブ中継も行っています。**

● 主な内容 本会議の録画映像、本会議の会議録、議員名簿、議案や請願・陳情の審査状況、会議の予定、区議会だよりバックナンバー、議会用語解説ほか

※なお、21年臨時会以降の委員会会議録の掲載を開始します。(7月下旬予定)



.... 平成21年第3回定例会開催予定

- 9月24日(木) 本会議(議案上程、委員会付託)
- 29日(火) 本会議(一般質問)
- 30日(水) 本会議(一般質問)
- 10月1・2・5・6日 } 決算特別委員会
- 8・9・13・15日 }
- 19日(月) 常任委員会(議案審査)
- 20日(火) 各常任委員会(請願・陳情等の審査)
- 27日(火) 本会議(委員会報告及び表決)

※本会議は午後1時、各委員会は午前10時開会予定です。
※傍聴の手続きは、本会議は開催当日の正午以降、各委員会は開会時間前に区議会事務局で先着順に受付しています。
なお、定員がありますので詳しくは区議会事務局までお問い合わせください。 Tel5662-5556

区政への質問

6月11日に代表質問、12日に一般質問が行われ、区政運営、環境問題、危機管理、教育問題などのほか、区政全般の課題について活発な論議が展開されました。ここでは、質問と答弁の要旨を掲載しています。

代表質問



景気対策、危機管理強化 地域産業発展、学力向上を

自由民主党

福本 みつひろ

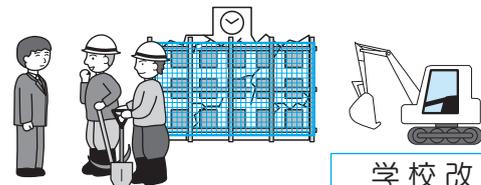
問 経済危機の中、本区も厳しい環境下にある。積極的な予算編成により緊急経済・雇用対策の実施、区内一斉商品券まつり等により効果も出ている。今後、国の動向も踏まえ区民生活安定に向け、弾力的に景気対策を行っていく必要があると考えるが区の考えは。

答 区内産業諸団体からも相当厳しい状況であると聞いている。国の補正予算の地域に係るものについては、詳細が明らかになった段階で区の取り組みを示す。自治体としてできる限りのことをやっていきたい。

問 国内で新型インフルエンザ感染者が確認され日本国中を震撼させた。このウイルスは弱毒性だが、強毒性ウイルスが国内で感染する可能性も否定できない。区ではどう取り組み情報提供を行ってきたか。危機に対する全庁的備えが必要と考えるが今後の取り組みは。

答 4月25日に初動本部を立ち上げ、相談・検査体制を整え対応し、ポスター・HP等で情報を提供している。区内で患者発生はないが、いつ発生してもおかしくはない。今後も関係機関と連携し十分注意を払って対応していく。今回を教訓として現実的かつ具体的な対応策を講じておく必要がある。

問 小中学校のうち71校が、平成38年度までに老朽化による改築時期を迎える。学校改築は2000億円を超える大公共事業である。地域産業を発展させることが重要であり、改築にあたり学校施設の今後のあり方は。学校改築における公共調達システムのあり方は。区民施設も同様の改築計画を立てるべきでは。



学校改築

答 改築対象校の実情に応じ入念に検討していく。コンプライアンスをクリアした上で、地域活性化に結びつく仕組みづくりを進めている。他の施設は比較的新しく、個々に判断し、改修や建て替えをしている。全体的な改修計画を作成する考えはない。

問 全国テストの結果、本区は23区中、学力テストは小中学校ともに下位に位置し、体力テストの結果も都平均を下回る。この結果を真摯に受け止め、様々な角度から分析・検証を行い、対策強化を図る必要がある。区と

してどのように捉えているか。また、教育活動を支援する「学校応援団」の現在の取り組み状況、今後の展開は。

答 学力の二極化傾向がある。基礎学力や学習意欲の向上、学習習慣の定着、生活リズムの向上を目指して様々な取り組みをしている。体力については、筋力、瞬発力、持久力に課題がある。体力向上委員会を設置し体育朝会や遊びを通して体力の向上を図る。学校以外でも運動に親しめるように取り組む。「学校応援団」は、現状の学校支援組織を十分に活用再編成し、家庭、地域と連携して地域の総合力で教育活動を進めるべく取り組んでいる。23年度に区内全校実施を目指している。

問 学び・探究活動を進める基地、様々な分野の学びの場として、子どもたちに夢と希望を与える子ども未来館づくりを熱望する。ここで得た経験を基に世界で活躍する子どもたちが誕生することを切に願う。子ども未来館の今後の進め方は。

答 子どもたちの興味を探究していく場やきっかけを提供することは大切であり、地域力を総動員して、多くの子どもたち自身の世界を広げることができるような施設としていきたい。



治水対策、ヒブワクチンの助成と自殺予防策

公明党

酒井 実

問 本区は、荒川河口に位置する低地であり、万全な治水対策が早急に求められている。治水対策の基本計画及び基本方針の策定を。身近な避難場所の確保を。避難場所への行動計画の策定を。

答 専門家を含めた治水対策の検討会を継続的に開催。低地帯のため、高台をつくる、堤防を強化するということは緊急の課題で、対策の強化に合わせてハザードマップも変更していく。

問 区内産業振興と中小企業対策について。長引く不況のため、区内の商店街は客足が落ち込んでいる。

- ①区と商店街が継続し強力な支援を。
- ②区内の仕事量や雇用の確保へのプロジェクトチームの立ち上げを。



産業振興

答 ①「区内一斉商品券まつり」により、地域の商店街の皆さんの協力をいただきながら、

区も一緒になって取り組んだが、予想以上の成果を上げている。これからも大いに拡大を図っていく。

②既に各部において、雇用拡大を図るべく、予算編成し、必要な対策を実施している。区として、統一的な対応を図っているため、プロジェクトチームの立ち上げは考えていない。

問 5歳未満の乳幼児に感染が多いヒブウイルスに対し有効とされるワクチンが、日本でも昨年より接種可能となっている。本区もヒブワクチン接種の公費助成制度導入を。

答 子どもの数も多く数億円を要することになる。実効性の確認も含め、予防接種の公費助成についてしばらく検討したい。

問 自殺予防対策として、保健所・警察や地域住民の協力による総合的なネットワークの構築を。

答 本区でも、自殺は増加傾向にあり、大変憂慮すべきことだと思う。区内関係諸機関と連携、3月に江戸川区自殺防止連絡協議会を設けたが、今後も、関係機関等が適切に連携できるように更に協力を進め、即座に対応できる体制の構築に努めたい。

問 環境対策として、使用済み食用油回収の取り組みを。

答 えどがわ油田プロジェクトについて取り組んできたが、処理工場の事情で継続できなくなった。事業系は廃品回収業者が回収しているが、今後は家庭からの廃油の受け皿をつくりたい。重要な意義を有する事業であるため、今後も研究していきたい。

問 本区では、南北交通を活性化するシャトルバスが4月から本格運行を開始した。新しい公共交通網を求める区民の声を反映させるため、江戸川区交通需要調査を基に、更なる調査研究を。

答 環七シャトルバスについては、バス事業者もかねてから実施したい意向があったため、幸いにしうまくいった。これからも順調に拡大していきたいが、バス路線の整備のあり方については、経営上の観点を踏まえつつ、次なる交通対策として検討したい。



新型インフル・介護対策、スーパー堤防撤回

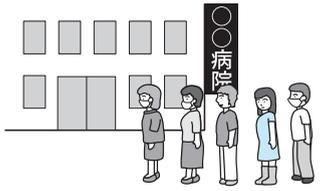
日本共産党

セバタ 勇

問 新型インフルエンザは、急激な速度で世界各国に感染を広げ、日本国内でも関西地方を中心に感染が広がった。今後、感染拡大、強毒性ウイルスへの変化等の可能性も指摘されている。

- ①相談体制、区民への周知等の区としての対策は。
- ②健康サポートセンターにレントゲンの設置を。
- ③発熱外来の増設や医療機関が保育体制を確保する場合の財政支援、国保証未所持者に緊急に被保険者証の発行、新型インフルエンザ

に科学的根拠をもって対応できる指針策定について、国や都に要望を。



医療相談

②レントゲンについては、新型インフルエンザだけでなく、結核等の感染症に対しても、現行の体制で十分であるとする。

③新型インフルエンザについては、特別区長会として、厚生労働大臣に様々な要望をしているが、今回のことを整理した上で、再度国に要望することになると思う。

④介護利用料の低所得者への区独自の負担軽減策の拡大を。

⑤新介護認定制度の見直し・撤回を、新認定制度による認定状況と「経過措置」の運用状況は。

⑥低所得者にとって、特別養護老人ホーム以外の施設への入所は困難であるが増設をいつまでどのように図るのか、低所得の要介護高齢者の入居対策を。

⑦介護保険制度は、高額介護サービス費の支給等を設けており、区独自の減額措置を拡大する考えはない。

⑧本区の認定審査会は、慎重かつ適正に運営されており、昨年度同様の結果が得られている。なお、経過措置により、認定の更新時に利用者の希望に応じて、従来の要介護度に戻すことが可能である。

⑨今後高齢化に伴い特養の整備は必要と考えるが、設置時期は具体的に示せない。低所得者、特に生活保護受給者で要介護高齢者の住まいの確保の問題は、制度設計の問題で、都や国に要望を行っているが、本区においても考えていく。

⑩スーパー堤防計画は、20年以上経っても、全国で5.5%しか進捗していない。住民の反対があることもふまえ、

⑪北小岩18班地区の都市計画決定の告示の撤回を。

⑫篠崎公園地区の代替地と残地の買収の基準は。

⑬①住民の理解を得ながら事業を進めているところである。北小岩18班地区は賛同していただける方が多く、減歩緩和を行い、地域の負担を軽減し、安全な住みよいまちづくりを実現していく。

⑭②代替地の提供等は、他の道路整備等においても行ってきたところであり、スーパー堤防だから特別優遇しているわけではない。

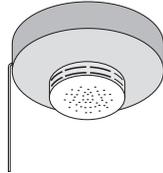


住宅用火災警報器設置
中小企業とエコ対策を

民主党
中里 省三

平成16年の消防法改正を受け、都にお

いては、平成16年10月1日から新築・改築の住宅に、平成22年4月1日から既存住宅に、住宅用火災警報器の設置が義務づけられた。区において、生活保護受給世帯、障害者世帯、一定基準を満たした満60歳以上の方を対象に住宅用火災警報器の設置助成事業を行っているが、制度の周知宣伝活動を。



住宅用火災警報器

①ほとんどの区では、65歳以上を対象としているが、本区では、現役世代で区切ろうということで、5歳年齢を下げた60歳以上とした。住民税非課税で、60歳以上または障害者の世帯が対象。PRを一生懸命行っているが、今のところ、申請が1%しかない。今後もPRに努めたい。個人情報保護審査会で認められ次第、対象世帯宛に通知を出して周知したいと考えている。

②戦後最大の不況といわれる中、本区も例外ではなく、倒産件数の増大や派遣労働者を中心にリストアのあらしが吹き荒れている。こうした中、本区では、特別借換融資制度等の中小企業支援対策を行っているが、これからの融資の見直しや、将来展望、中小企業相談室の機能強化について。

③特別借換制度については、依然として申し込みがあるため、期間を9月まで延長したが、これから先も状況をみながら考えていきたい。

④中小企業相談室の機能強化については、あらゆる相談に応じられる体制をとっており、機能的に欠けたところはない。相談が増えている関係で、年末年始などは相当程度増員し、窓口も2か所にして対応した。中小企業の方に迷惑がかからないようにしていきたい。

⑤ペットボトルのキャップを回収(エコキャップ)し、再資源化をし、その利益から発展途上国の子どもたちにポリオワクチンを贈る取り組みがある。また、プルタブの回収で車いすに交換し障害者施設等に寄付をする取り組みがある。区における取り組み状況を。

⑥ペットボトルのキャップ回収については、区立小学校PTA 連合協議会が回収をしている。ほとんど全ての学校の協力により、子どもたちに加え、家族をあげて行っている。今までに約200万個を回収し、相当な成果を上げている。会長によると、今年の目標は800万個とのこと。こうした活動の成果が、ポリオワクチンの購入につながっていくというのは素晴らしいことである。

⑦プルタブの回収は緒についたところである。アルミ缶回収では、民間事業者の協力で車いすの寄贈があったり、中学校では、小松川二中が車いす寄贈を目標に活動している。プルタブの回収についても、エコキャップ同様活動の拡大に期待しており、関係者とも話していきたい。

一般質問



補助285号線早期着手を
新たな都市交流新中川構想

自由民主党
田島 てつたろう

春江町・瑞江地区からのアクセス・利便性は高いとは言えないが、都市計画道路補助285号線が完成した暁には、瑞江・鹿骨・小岩地区を結ぶ幹線道路として大きな役割を果たす。JR小岩駅周辺地区まちづくり基本構想に伴う都市計画道路補助285号線未整備区間の早期整備を。

補助285号線については、フラワーロードから鹿骨に向かう通りだが、全く道がないところを通す部分もあり、どちらかというところ多くの人に影響が出る困難な地区が残っている。非常に重要な路線なので、課題を地域に投げかけ、多くの方々に事前に理解していただき、合意をつくっていききたい。周辺地域、小岩、鹿骨を含めて賛同をいただきながら鋭意取り組んでいく。

本区の新たな都市間交流の方策について特に、都内でも有数の歴史的・文化的価値の高い「一之江名主屋敷」に関連して、開拓者である田島図書と旧佐倉藩主との関係から、現在の田島家当主、地元有志と佐倉市有志の間で地道な交流が重ねられている。友好都市や姉妹都市ばかりではなく、こうした民間とおしの交流を軸とした「共学都市」として交流をしていくことを提案する。



一之江名主屋敷

田島図書は、地域の開拓の先駆者であり、佐倉の堀田家とは非常に縁が深い。また、名主屋敷は、本区にとって貴重な財産である。区民にももっと興味を持ってもらいたい。都市交流については、現在、鶴岡市や穂高町、現在の安曇野市とは特別な関係を持っている。また、荒川沿川、利根川沿川の、本区の2つの川の上流域の市町村との交流もいろいろな形で深めようということも行っている。他の都市と歴史や文化、風土について学びあうことは大切なこと。様々な素材を捉えて、積極的に行っていく。

新中川は、区の中央を南北に流れる、江戸川や荒川のような大河川とは趣が違った穏やかな川、親近感の持てる親水公園の兄貴的存在である。例えば、「正月の凧揚げ広場」構想、「新中川橋梁こいのぼり」構想、「夏のアウトドア」構想などにより、現在実施されている「新中川フェスタ」「ウォーキング大会」に加え、四季折々の季節感を味わいながら、多くの区民の交流の場が広がっていくと考えるが、親水河川・新中川の「四季折々・

区民交流」の提案についてどう考えるか。

答 新中川は、都が本格的に高水敷整備を行っており、95%進捗している。平成22年には完成する予定。完成したら、区が管理を任されることになっている。今は自然の状態だが、もう少し雰囲気の良い河川空間にしたい。例えば、今、上一色小の前の河川敷は、学校が花壇に使っている。ボランティアのみなさんがきれいに整備してくれている。全域を特徴づけながら、気持ちよく、その川沿いに行ってみたくなるようなところをしたいと思っている。7、8年前から、水辺に近づける都市空間にして欲しいということがあり、新中川を更に憩いの場にしていきたいと考えている。もちろん、洪水対策が大前提だが、日常的な余暇利用のために使える心地良いところにしていきたい。



特別支援学校増設・教育費軽減・小児救急医療再開を

日本共産党
小俣 のり子

問 ①都に区南部での特別支援学校建設要望を。②特別支援学校建替の住民要望は都に反映を。③小中学校の特別支援学級の計画的増設を。

答 ①②都に要望する考えはない。②都は説明会を開催済み。③学級を増やしている。

問 教育費負担軽減のため①区奨学金制度を実態に合うものに。②奨学金制度拡充を都に要望を。③国に授業料減免・奨学金制度拡充

と、高校・大学の学費無償化を定めた国際人権規約A規約13条留保撤回を求めること。

答 ①社会状況に適應すべく毎年検討している。②他制度を情報提供している。都に要望する考えはない。③高等教育は私立が多く無償化は困難。撤回を求める考えはない。

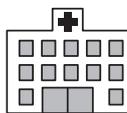
問 保育園の待機児童解消を。

答 待機児童解消に向け努力してきた。

問 ①臨海病院の夜間小児救急医療再開を。

②ヒブワクチン予防接種の実施を。

答 ①重要な課題。②今後の課題としたい。



夜間小児救急医療



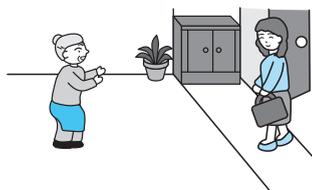
高齢者の孤独死を防ぐ施策の強化について

民主党
えぞえ 亮一

問 江戸川区内における孤独死の実態把握を。

答 ほとんどの状況は把握している。

問 江戸川区内における高齢者の実態把握を。



高齢者の見守り

答 見守りが必要な熟年者は750人。民生委員が70歳以上の単身者を戸別訪問している。

問 安心生活応援ネットワークについて。

答 多くの方に見守りをお願いしている。地域力を活かし強化する方向で取り組む。

問 地域コミュニティから孤立してしまう高齢者の方々に関する取り組みについて。

答 リズム運動等、仲間づくりのための基盤整備をしてきた。今後とも孤立者が少なくなるよう努めていく。



カーシェアリングの取り組みと子供の携帯問題について

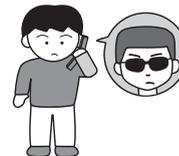
生活者ネット・無所属クラブ
木村 ながと

問 ①環境施策としてのカーシェアリングに対しどのように考えるか。②カーシェアリングの導入、支援(助成)、促進などの検証を。

答 先進事例や事業実態を調査・研究する。

問 ①小中学校における携帯端末の問題に対する統一調査の実施を。②業務委託による学校裏サイトの監視を。

答 ①今年度も携帯電話に係る生活指導上の調査を全校実施。②児童生徒への指導が重要。



学校裏サイトの監視

議員辞職のお知らせ

6月30日付

笹本 ひさし議員

みなさんと区議会

(公職選挙法では)

区議会議員は、区民の皆さんの代表として区民の中から選挙で選ばれます。この選挙が明るく公正なものとなり、清潔な政治が実現するよう「公職選挙法」はルールを定めています。議員は、この法律によって日常の活動に関連して様々な規制を受けています。

ここでは、区民の皆さんと係わりの深い事項についてご紹介いたします。

区議会は、清潔な政治の実現に引き続き努力してまいります。区民の皆さんの一層のご理解、ご協力をお願いいたします。

●政治家の寄附禁止

政治家(現職の政治家や候補者、これから立候補しようとしている人を含む)は、選挙区内の人に対して寄附をすることは禁止され、罰則の対象となります。

ただし、政治家本人が自ら出席する結婚披露宴の祝儀や、葬式や通夜における香典を出すことは罰則の対象から除かれます。

【禁止される政治家の寄附の例】

- ・病氣見舞い ・地域の行事やスポーツ大会への寄附や差し入れ
- ・葬式への花輪、供花 ・お中元やお歳暮

●政治家に対する寄附の勧誘・要求の禁止

政治家に対して寄附を出すように勧めたり、要求したりすることは禁止されています。また、おどしたり、あるいは政治家を陥れる目的で寄附を要求すると処罰されます。

●後援会の寄附の禁止

後援団体(後援会)が選挙区内の人に花輪、香典、祝儀などを出すこと処罰されます。

●あいさつ状の禁止

政治家は、選挙区内の人に答礼のための自筆によるものを除き、年賀状、暑中見舞いなどの時候のあいさつ状(電報も含む)を出すことは禁止されています。

●あいさつを目的とする有料広告の禁止

政治家や後援団体(後援会)が、選挙区内の人にあいさつを目的として、新聞、雑誌、テレビ等に有料で広告を出すこと処罰されます。

●飲食物の提供の禁止

誰であっても、選挙運動に関して飲食物を提供することは禁止されています。

ただし、お茶や通常用いられる程度の菓子や果物は除かれています。

有権者も選挙事務所酒や弁当の提供を受けたり、陣中見舞いとして酒などを差し入れることはできません。

寄附の三ない運動



区議会の構成(平成21年7月1日現在)

議長 **すが 精二**

副議長 **田中 じゅん子**

委員会名	委員名			
常任委員会	総務委員会 (9名)	◎片山 ともりの ○川瀬 やすのり 関根 まみ子	田島 てつたろう セバタ 勇 中里 省三	荒井 てるお 北川 ひろし 小泉 としお
	生活振興 環境委員会 (9名)	◎うざわ 悦子 ○藤澤 進一 木村 ながと	窪田 龍一 藤沢 久美子 えぞえ 亮一	田中 じゅん子 渡部 正明 やぶさき 一郎
	福祉健康 委員会 (9名)	◎酒井 実 ○福本 みつひろ 稲宮 須美	間宮 由美 中道 たかし 竹内 すずむ	田中 けん 須賀 清次 すが 精二
	文教委員会 (8名)	◎高木 ひでたか ○片山 たけお 小俣 のり子	新村 井玖子 堀江 そういち 中山 たかひと	早川 和江 田島 すずむ
	建設委員会 (8名)	◎川口 としお ○伊藤 てる子 須田 哲二	上田 令子 田中 寿一 滝沢 泰子	島村 和成 春山 なかじ
議会運営委員会 (15名)	◎小泉 としお ○北川 ひろし 須田 哲二 稲宮 須美 中山 たかひと	中道 たかし うざわ 悦子 藤澤 進一 早川 和江 セバタ 勇	中里 省三 川瀬 やすのり 荒井 てるお 片山 たけお やぶさき 一郎	
特別委員会	行財政改革 特別委員会 (12名)	◎須賀 清次 ○田中 寿一 上田 令子 木村 ながと	関根 まみ子 滝沢 泰子 伊藤 てる子 うざわ 悦子	セバタ 勇 島村 和成 田島 すずむ 片山 たけお
	街づくり・ 防災対策 特別委員会 (12名)	◎春山 なかじ ○中山 たかひと 稲宮 須美 窪田 龍一	堀江 そういち 藤沢 久美子 高木 ひでたか 中里 省三	川瀬 やすのり 川口 としお 渡部 正明 片山 とものり
	熟年者支援 特別委員会 (12名)	◎小俣 のり子 ○田島 てつたろう 須田 哲二 窪田 龍一	えぞえ 亮一 竹内 すずむ 福本 みつひろ 藤澤 進一	田中 けん 荒井 てるお 北川 ひろし 小泉 としお
	子育て・ 教育力向上 特別委員会 (12名)	◎早川 和江 ○新村 井玖子 間宮 由美 えぞえ 亮一	滝沢 泰子 伊藤 てる子 中道 たかし 福本 みつひろ	藤澤 進一 川口 としお 酒井 実 やぶさき 一郎
議会選出監査委員	竹内 すずむ	荒井 てるお		

◎ 委員長 ○ 副委員長

会派別議員一覧(平成21年7月1日現在)

区議会自由民主党 直通5662-5111

<http://www.edogawa-j.org/>

幹事長	小泉 としお	3677-2200	篠崎町2-401-7
副幹事長	荒井 てるお	3680-3121	東葛西5-19-14
副幹事長	やぶさき一郎	3678-8213	新堀1-12-7-901
副幹事長	早川 和江	5678-0777	松本1-10-6
幹事	藤澤 進一	3658-0783	南小岩6-28-11
幹事	中山たかひと	3677-0072	西瑞江3-36-4
	田中 寿一	5679-0413	船堀3-1-3
	田島てつたろう	3670-2426	春江町2-41-13
	福本みつひろ	3877-0541	東葛西8-7-33
	高木ひでたか	5661-4608	一之江3-18-3
	須賀 清次	3688-7001	東葛西4-27-13
	すが 精二	3679-4445	江戸川2-8-1
	川口 としお	3675-5994	南葛西6-13-14
	島村 和成	3617-3471	平井5-51-12
	田島 すずむ	3670-7716	鹿骨4-21-2
	渡部 正明	3653-9346	松島4-20-13
	片山とものり	3650-0687	東小岩6-25-14

江戸川区議会公明党 直通5662-5112

<http://www.e-komei.com/>

幹事長	北川 ひろし	3685-6134	平井1-1-5
副幹事長	片山 たけお	3657-1775	東小岩3-13-8
副幹事長	川瀬やすのり	5636-5530	江戸川1-21-23
副幹事長	うざわ 悦子	3686-7461	東葛西6-4-14-501
副幹事長	中道 たかし	5607-0835	大杉1-1-1-703
	窪田 龍一	3686-1939	中葛西2-26-10-1005
	堀江そういち	3658-8597	西小岩2-17-1-603
	関根 まみ子	3653-7553	春江町4-18-10-102
	伊藤 てる子	6903-7742	中葛西5-2-7-309
	竹内 すずむ	3652-6798	松江3-14-19
	田中じゅん子	3677-4973	上篠崎3-10-11
	春山 なかじ	3677-1488	鹿骨3-15-14
	酒井 実	3688-2535	春江町5-12-12

日本共産党江戸川区議員団 直通5662-5113

<http://jcpedogawa.jp/>

団長	セバタ 勇	3636-3265	平井2-25-15-504
幹事長	須田 哲二	3677-2616	篠崎町5-14-10-1003
	小俣 のり子	3655-0906	本一色2-19-12
	間宮 由美	5661-5051	松江7-11-7
	藤沢 久美子	3659-2317	北小岩5-29-5-301

区議会民主党 直通5662-5116

幹事長	中里 省三	3652-8725	東小松川2-11-20
副幹事長	滝沢 泰子	5609-8111	平井2-24-3
	えぞえ 亮一	3677-6622	南篠崎町5-12-2-803

生活者ネット・無所属クラブ 直通5662-1993

<http://www.net-mushozoku.jp/>

幹事長	稲宮 須美	5609-0647	小松川1-5-10-1605
副幹事長	木村 ながと	5675-5690	西葛西1-6-11-202
幹事	新村 井玖子	3877-6294	清新町1-1-4-204

一人の会 直通5662-2739

<http://www.t-ken.jp/>

田中 けん 3248-0888 中央4-25-14

プロジェクト江戸川 直通5662-0694

<http://www.ueda-reiko.com>

上田 令子 3878-9032 船堀2-11-18

インターネット中継

本会議開催日には、ライブ中継を行っています。また、ライブ中継の概ね1週間後からは、録画映像を公開しています。

平成19年第2回定例会分からの本会議の録画中継もご覧いただけます。

江戸川区議会ホームページ

<http://www.gikai.city.edogawa.tokyo.jp/>

あ と が き

区議会だより第192号をお届けいたします。

区議会や区政について理解を深めていただくためには、傍聴が最も身近な方法です。

また、インターネット中継でも本会議をご覧いただけます。

区議会だより編集委員会(◎委員長 ○副委員長)

◎ 小泉 としお 須田 哲二

○ 北川 ひろし 中里 省三